

①小学3・5年生保護者・5歳児保護者・小学校教職員・小学校学校評議員(運営協議会委員)用WEBアンケート調査集計結果

Q1 お配りした「WEBアンケート調査へのご協力をお願い」文書の右上にある数字をご入力ください。

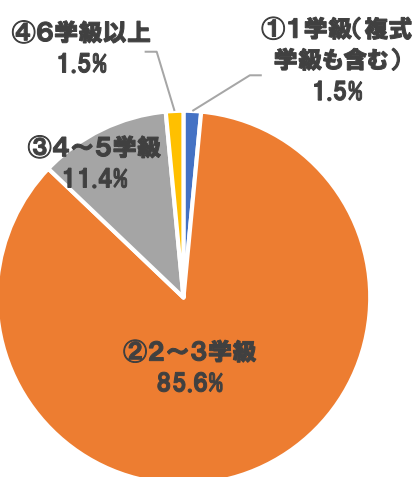
※2重回答などを防止するために依頼文書に記載してある数字の入力をしていただくための設問です。

WEBアンケート回答率

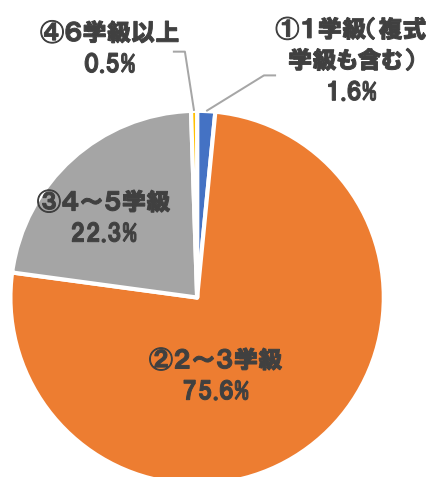
	配付枚数	回答数	回答率
5歳児の保護者	268	132	49.25%
小学3年生の保護者	322	166	51.55%
小学5年生の保護者	382	219	57.33%
教職員	127	96	75.59%
学校評議員・運営協議会委員	43	22	51.16%
全 体	1142	635	55.60%

Q 2 今後、少子化の進行により小規模な小学校が増えることが予想されますが、子どもたち（小学生）にとって1学年あたりどの程度の学級数（クラス数）が望ましいと思われますか。1つ選んでお答えください。

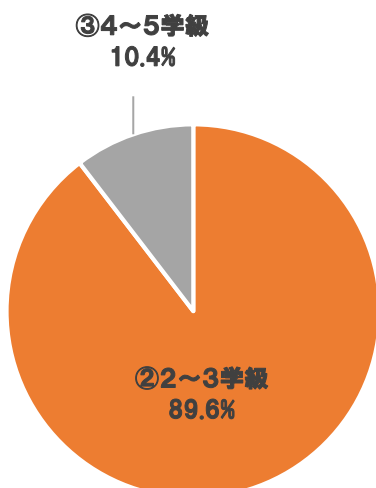
5歳児の保護者



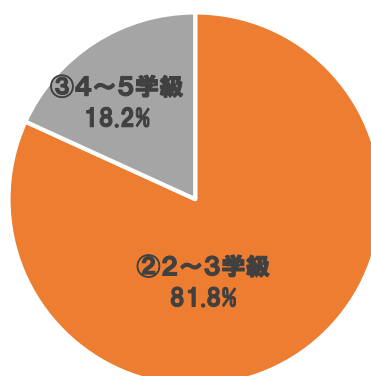
小学3・5年生の保護者



教職員



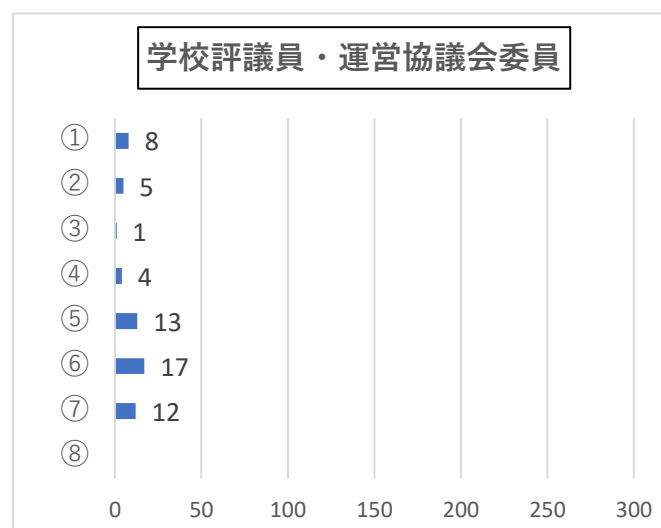
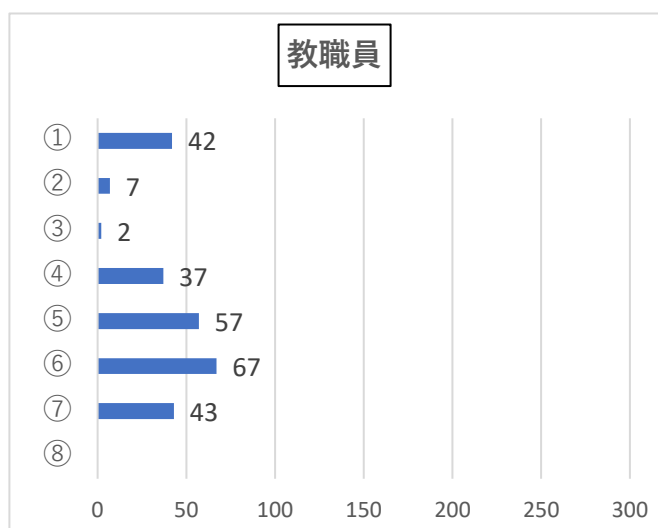
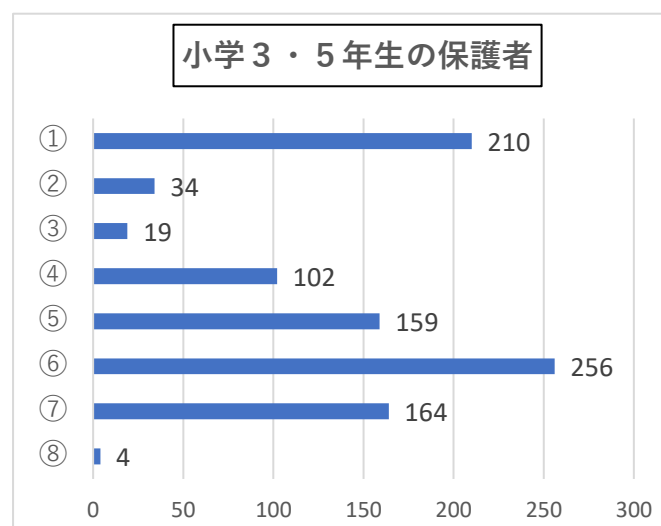
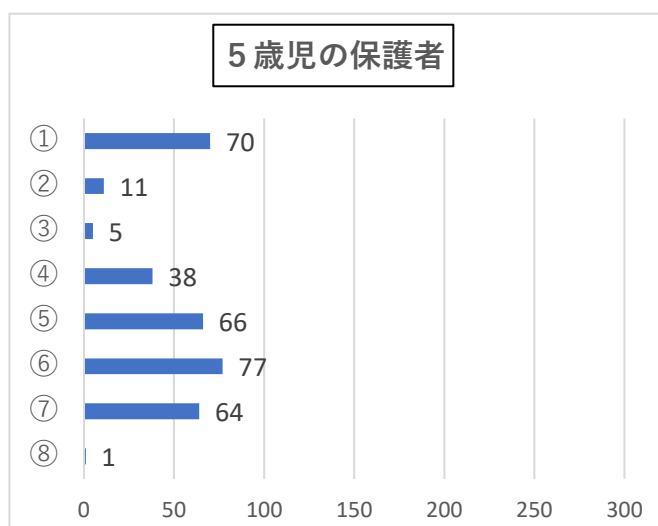
学校評議員・運営協議会委員



Q 3 Q 2の回答の理由をお聞かせください（複数選択可）。

- ①児童一人ひとりに目が届き、きめ細かな指導が行われる。
- ②学年を超えた友達がしやすい。
- ③同じ児童でずっと同じクラスですごせ、児童同士が親密になれる。
- ④学習活動や学校行事等において、児童一人ひとりの活躍や登場の機会が多くなる。
- ⑤様々な個性を持つ友達と触れ合える。
- ⑥クラス替えがあり、たくさんの友達ができる。
- ⑦運動会や学習発表会等の学校行事が盛り上がる。
- ⑧特にない。

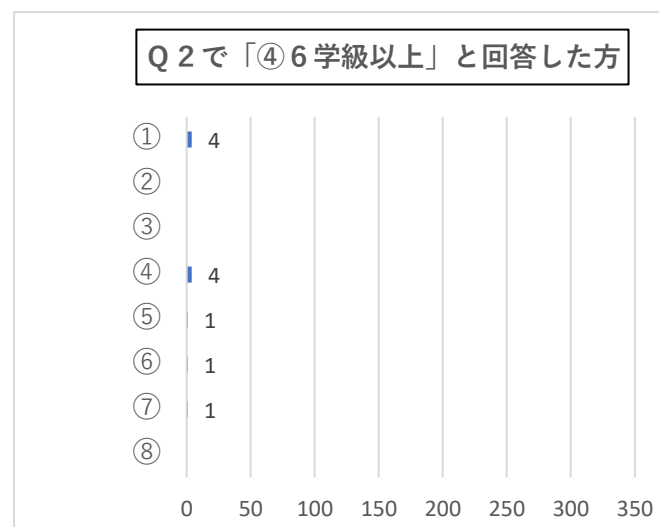
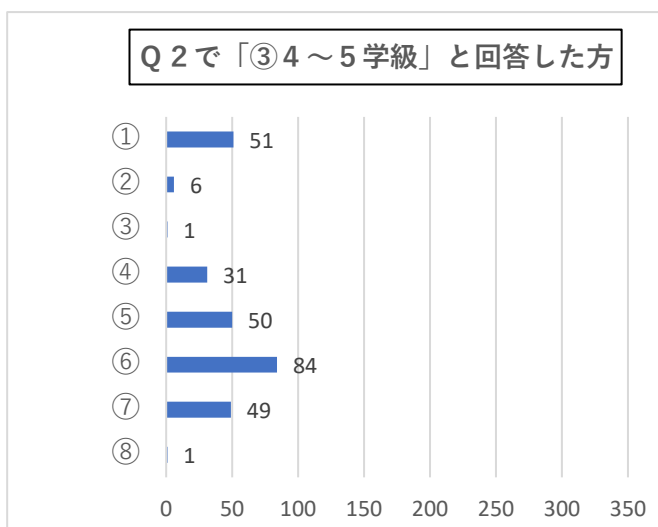
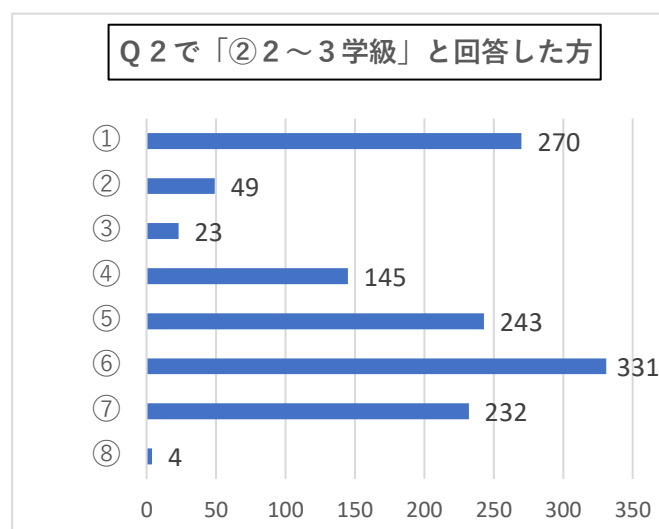
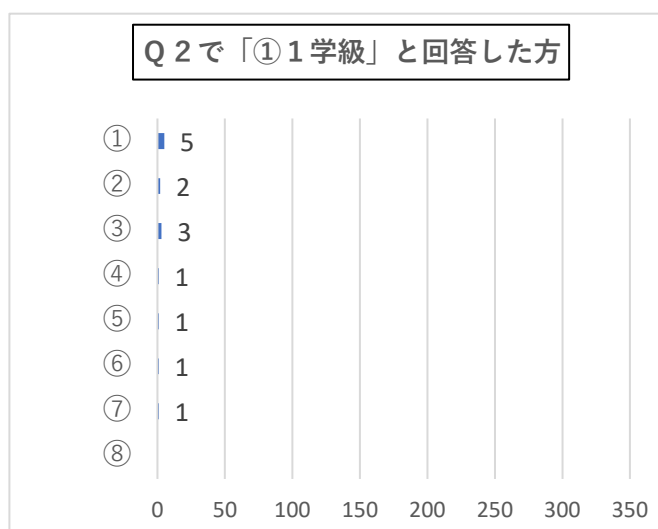
（１）回答者別集計（回答数）



Q 3 Q 2の回答の理由をお聞かせください（複数選択可）。

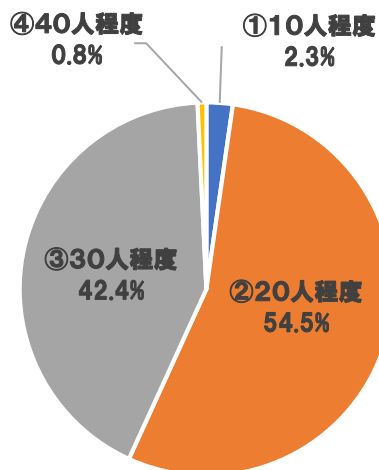
- ①児童一人ひとりに目が届き、きめ細かな指導が行われる。
- ②学年を超えた友達がしやすい。
- ③同じ児童でずっと同じクラスですごせ、児童同士が親密になれる。
- ④学習活動や学校行事等において、児童一人ひとりの活躍や登場の機会が多くなる。
- ⑤様々な個性を持つ友達と触れ合える。
- ⑥クラス替えがあり、たくさんの友達ができる。
- ⑦運動会や学習発表会等の学校行事が盛り上がる。
- ⑧特にない。

（2）Q2での回答別集計（回答数）

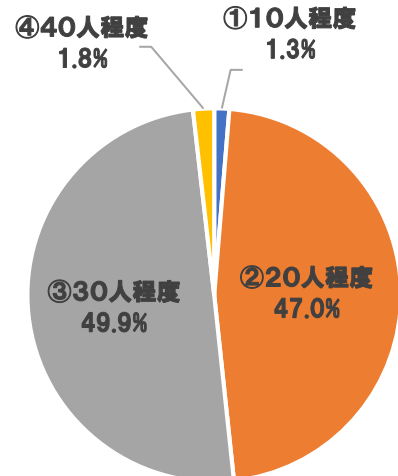


Q 4 小学校の1学級の児童数はどの程度が望ましいと思われますか。1つ選んでお答えください。

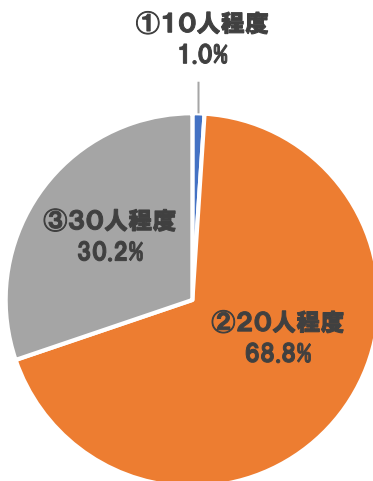
5歳児の保護者



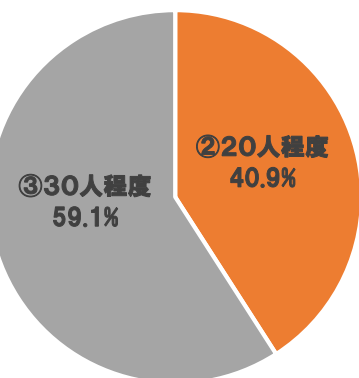
小学3・5年生の保護者



教職員



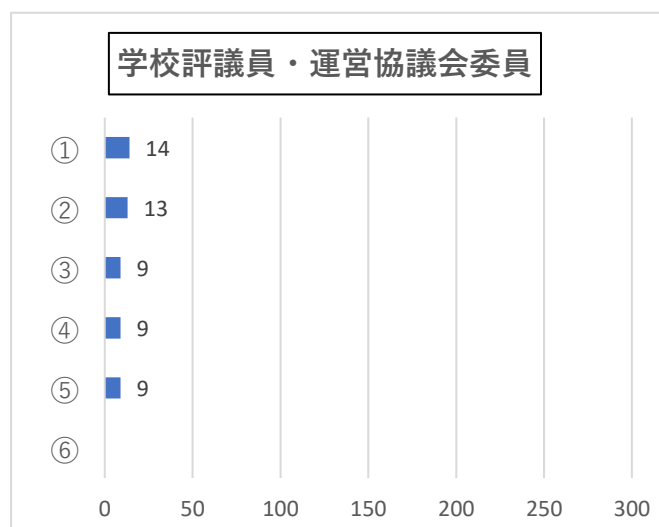
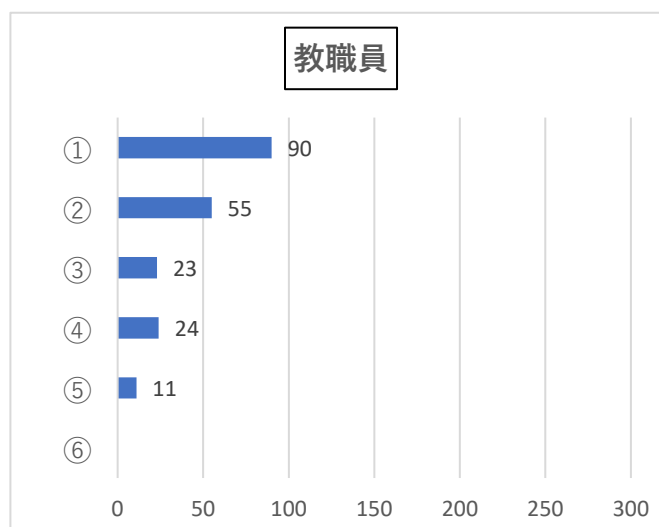
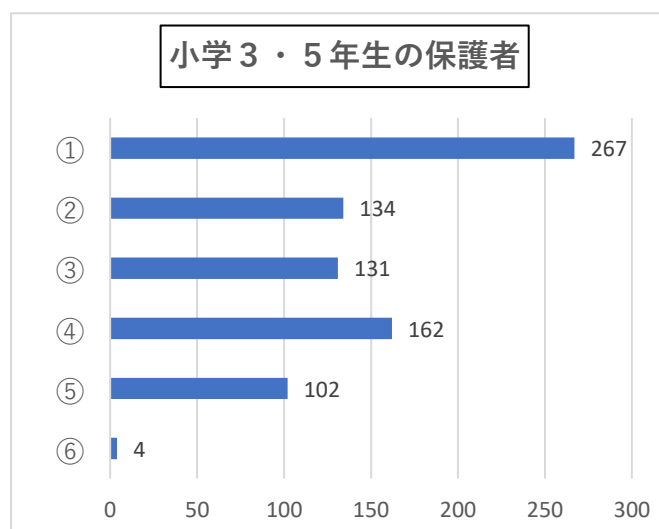
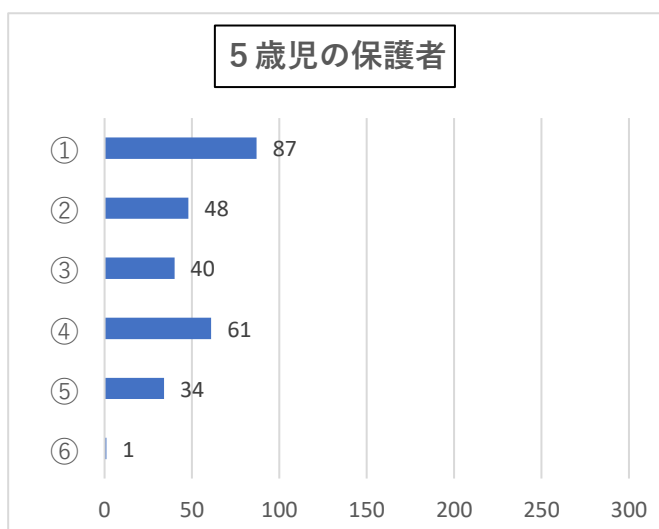
学校評議員・運営協議会委員



Q 5 Q 4 の回答の理由をお聞かせください（複数選択可）。

- ①児童一人ひとりに目が届き、きめ細かな指導が行われる。
- ②学習活動や学校行事等において、児童一人ひとりの活躍や登場の機会が多くなる。
- ③様々な個性を持つ友達と触れ合える。
- ④協調性を養う機会に恵まれる。
- ⑤運動会や学習発表会等の学校行事が盛り上がる。
- ⑥特にない。

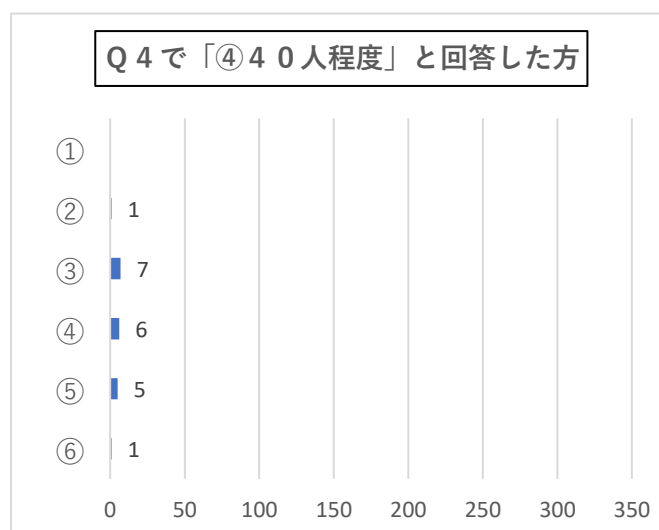
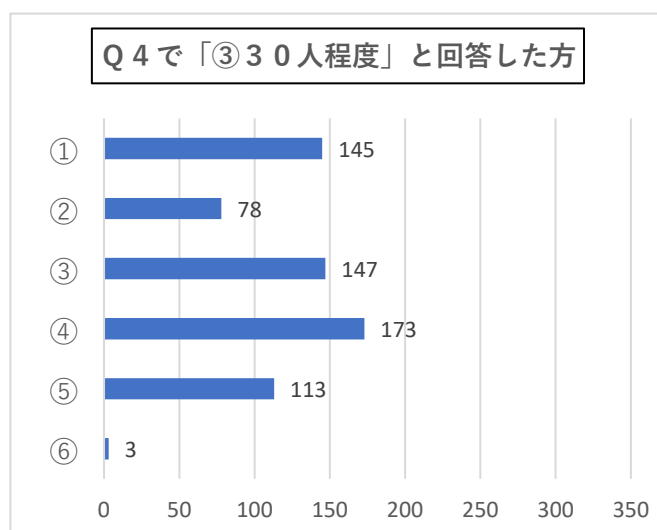
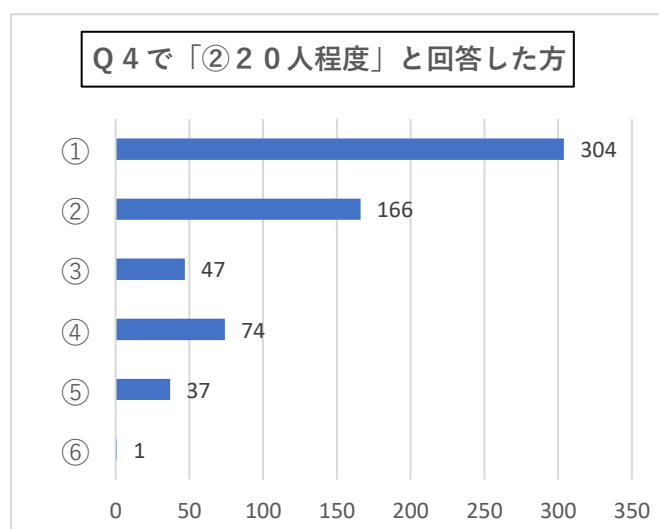
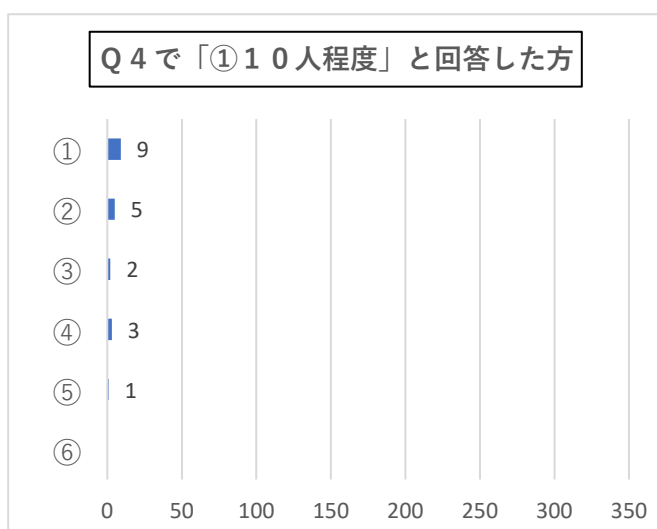
（１）回答者別集計（回答数）



Q 5 Q 4 の回答の理由をお聞かせください（複数選択可）。

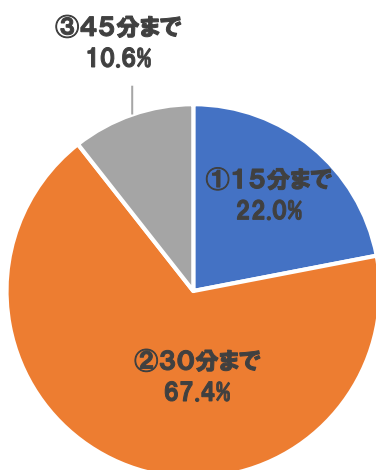
- ①児童一人ひとりに目が届き、きめ細かな指導が行われる。
- ②学習活動や学校行事等において、児童一人ひとりの活躍や登場の機会が多くなる。
- ③様々な個性を持つ友達と触れ合える。
- ④協調性を養う機会に恵まれる。
- ⑤運動会や学習発表会等の学校行事が盛り上がる。
- ⑥特にない。

（２）Q 4 での回答別集計（回答数）

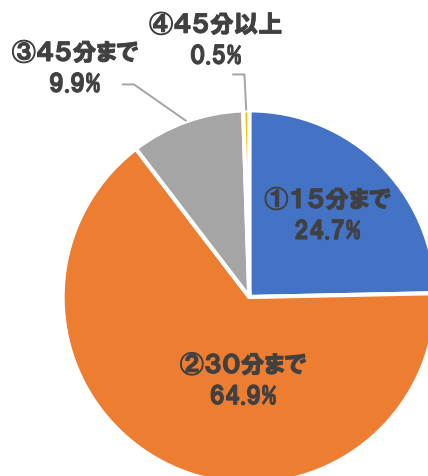


Q 6 小学生の片道の通学時間は、どのくらいの時間までが許容範囲だと思いますか。1つ選んでお答えください。

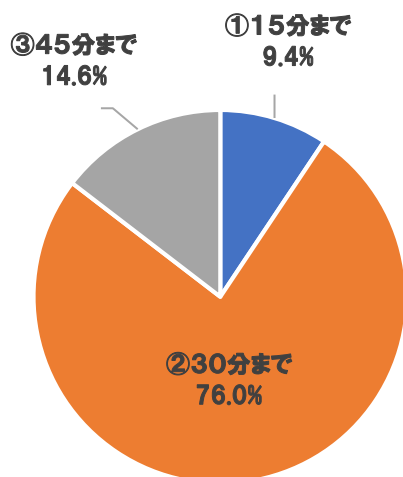
5歳児の保護者



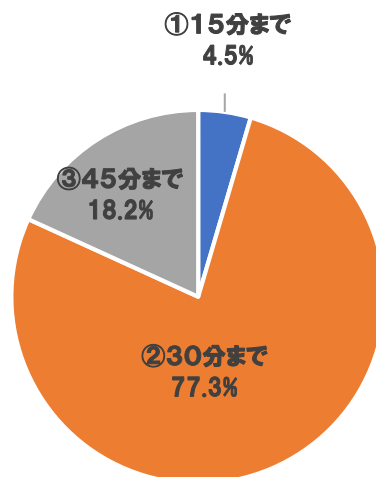
小学3・5年生の保護者



教職員



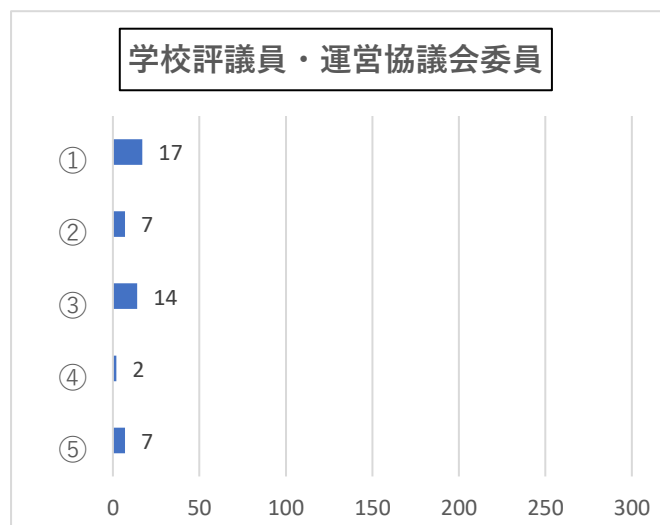
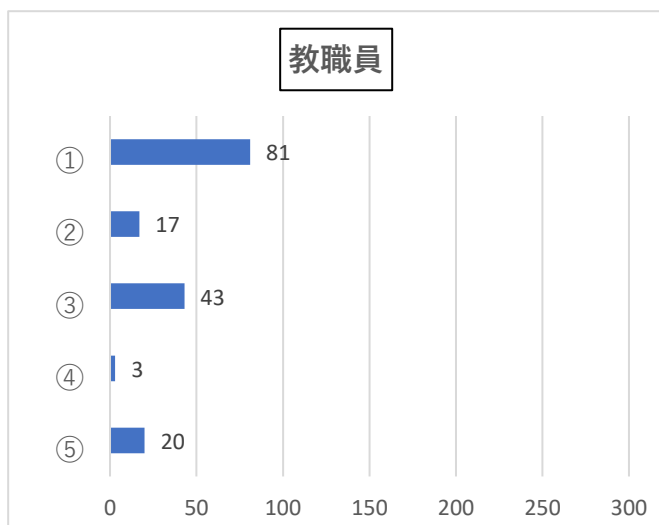
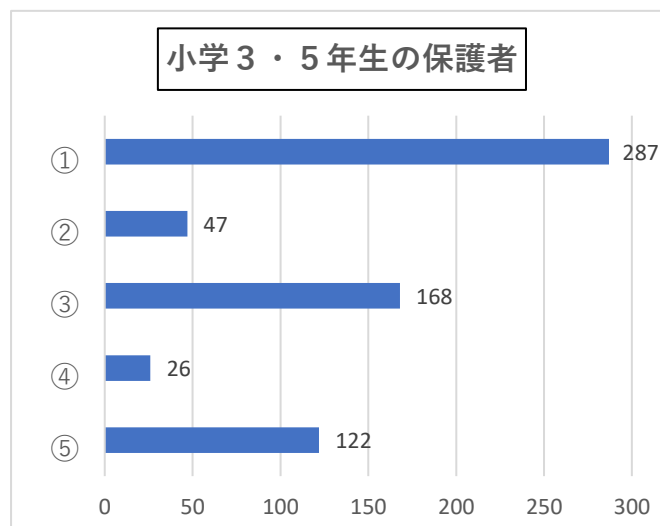
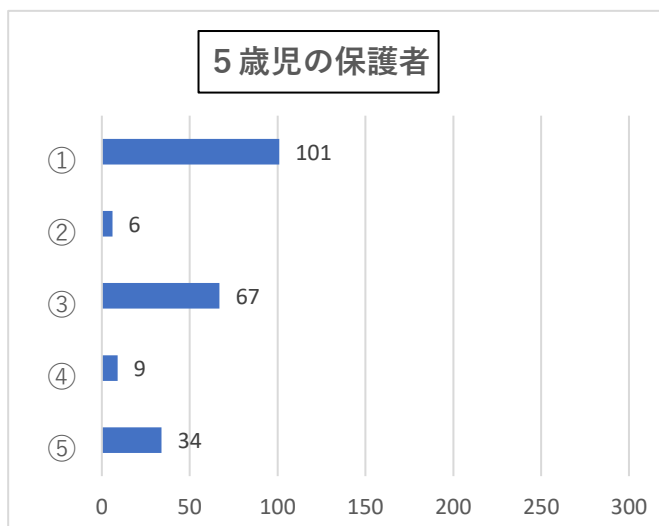
学校評議員・運営協議会委員



Q 7 Q 6 でお答えいただいた通学時間の範囲で子どもたちが通学をするために、どのような配慮が必要だと思いますか（複数選択可）。

- ①住所から近い場所にある学校への通学を認める。
- ②バスなどの公共交通機関の利用を認める。
- ③スクールバスを運行する。
- ④自転車の利用を認める。
- ⑤徒歩で構わない。

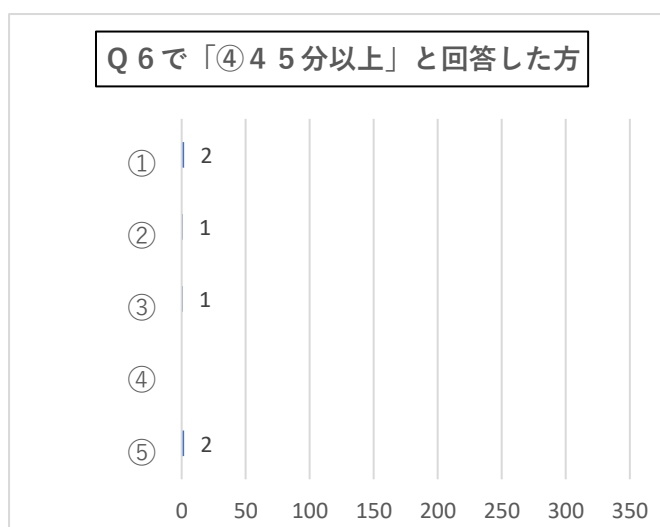
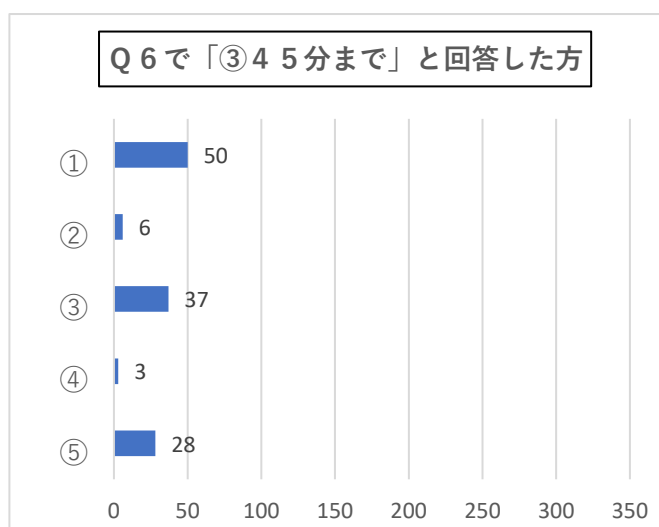
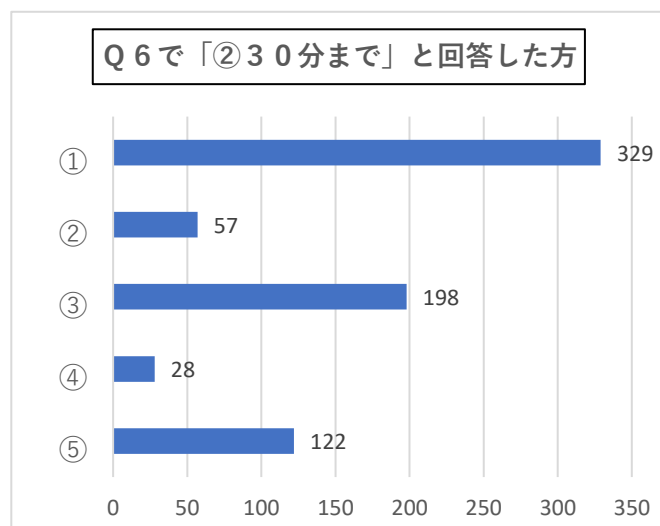
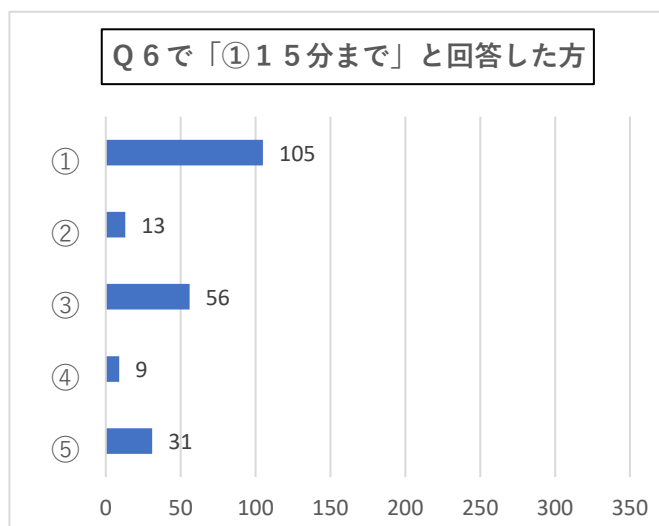
（１）回答者別集計（回答数）



Q 7 Q 6 でお答えいただいた通学時間の範囲で子どもたちが通学をするために、どのような配慮が必要だと思いますか（複数選択可）。

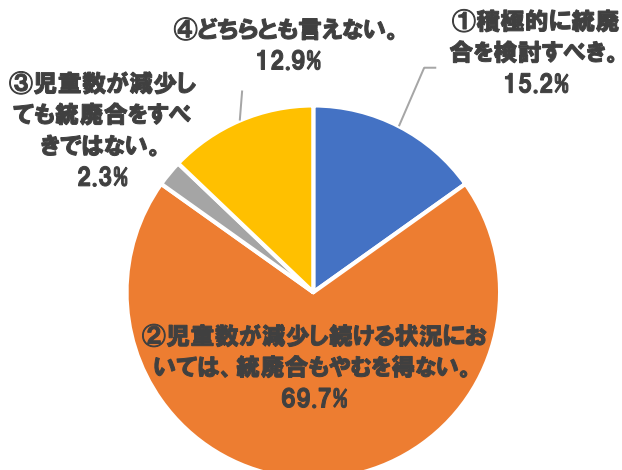
- ①住所から近い場所にある学校への通学を認める。
- ②バスなどの公共交通機関の利用を認める。
- ③スクールバスを運行する。
- ④自転車の利用を認める。
- ⑤徒歩で構わない。

（２）Q 6 での回答別集計（回答数）

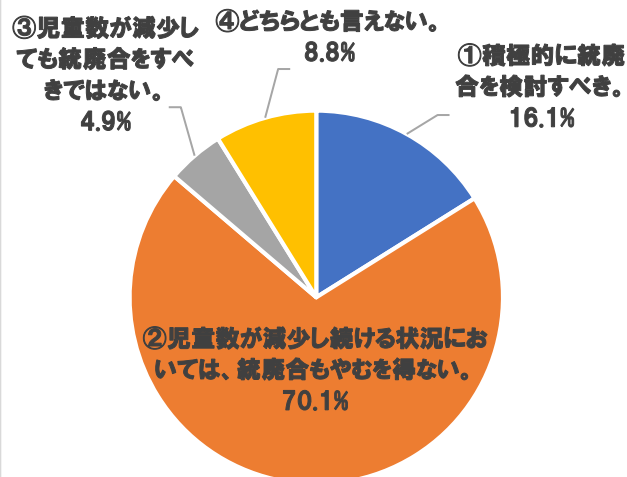


Q 8 少子化の影響で児童数が減少しており、今後もその傾向が続くと予測されています。学校の統廃合も選択肢のひとつとして考えられますが、あなたの考えに一番近いものを1つだけ選んでお答えください。

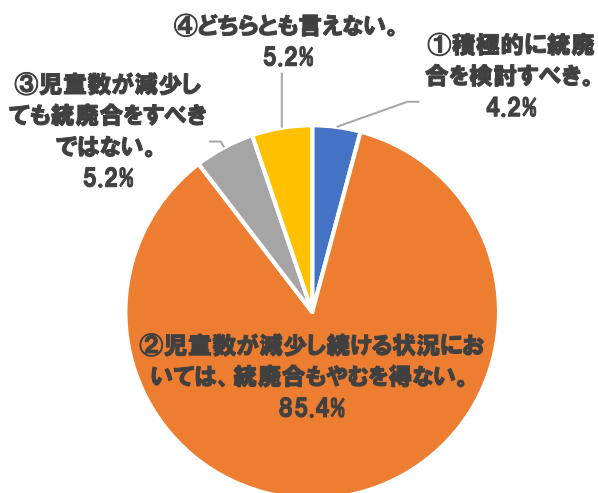
5 歳児の保護者



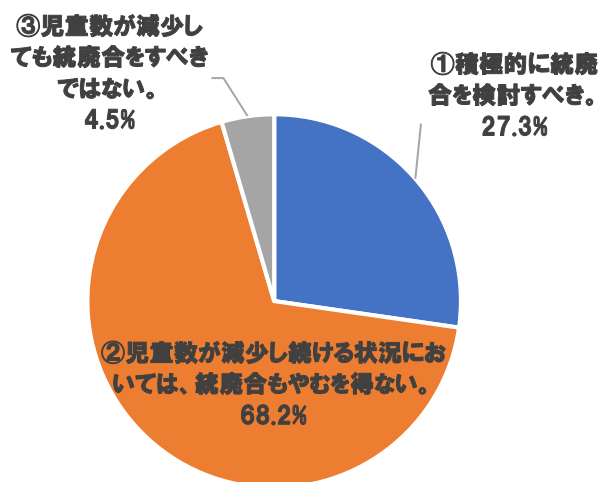
小学3・5年生の保護者



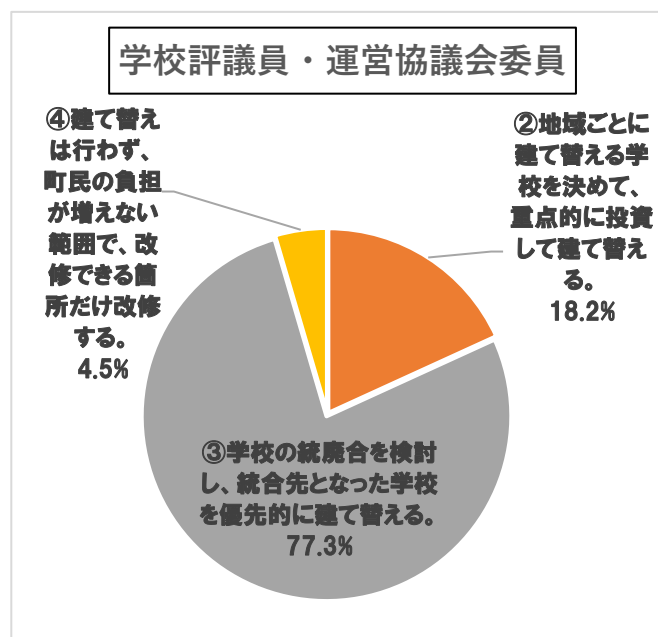
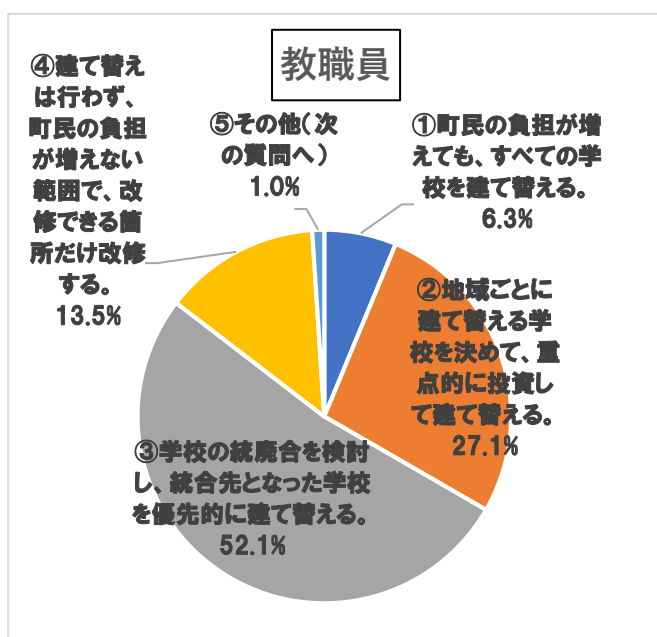
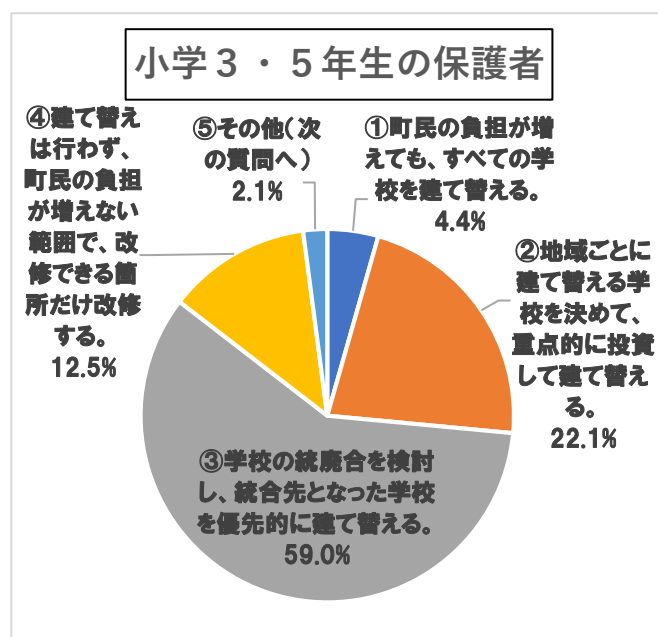
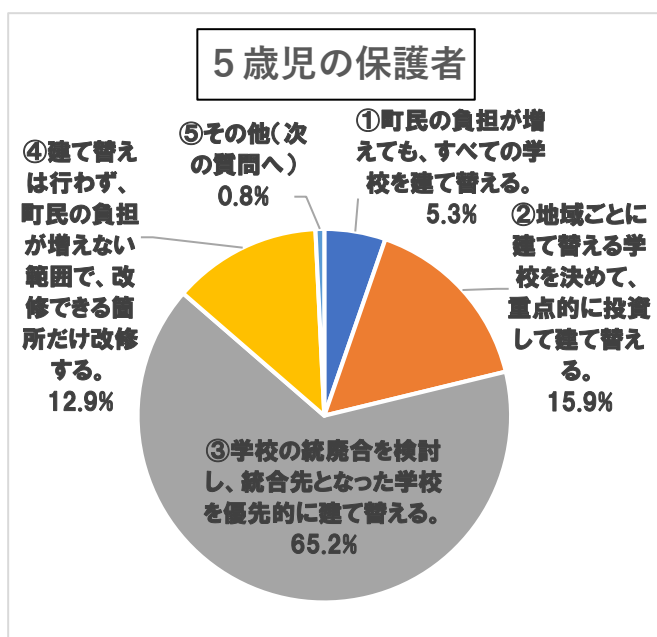
教職員



学校評議員・運営協議会委員



Q 9 学校施設の老朽化が進行している状況において、限られた財源の中で学校施設の安全を確保するとともに、未来の教育活動に対応できるよう教育環境を充実させていくためには、どのような考え方で建て替え（改築）を進める必要があると思いますか。あなたの考えに一番近いものを1つだけ選んでお答えください。



Q10 Q9で「その他」を選択した方はご記入ください。また、このアンケートを通して感じたことがあればご記入ください。

クラス数・児童数について

- ・人数が多いほうが、競争心や協調性など、学べる機会が増えると思う。
- ・Q4の質問で25人という項目がなかったので20人にしましたが、理想は25人くらいがいいです。それ以上だとこの情勢では密になるし先生の日も行き届かないのではと思います。
- ・クラスの数や人数の他にも、先生方の負担軽減も合わせてご検討いただけたらと思います。

通学について

- ・杉戸町の巡回バスを学校の通学バスにする等の検討を早急にして欲しいと思います（スクールバスの検討への御意見11件）。
- ・Q7の①については市町村をまたいでの選択も可能になるとなると良いと思います。

学校の統廃合について

- ・限られた予算を有効に使うには、統廃合して重点的に施設設備を充実すべき。
- ・生徒数が年々大幅に減少していることに驚きました。生徒数と学校運営費と考えることは多いと思うが少人数より統廃合し様々な生徒を触れ合える機会があると思います（統廃合の検討への御意見5件）。
- ・統廃合はせず、個別に対応しやすい小規模のクラスに移行してほしいです。
- ・統廃合だけでなく、小中一貫校の導入についても積極的に検討しても良いのではないかと考えます（小中一貫校の検討への御意見4件）。
- ・高野台小学校と西小学校は人数も少ないので一緒にしてどちらかを中学校にしたら助かります杉戸中学校は遠く、クラスも多い（同意見12件）。
- ・杉戸町は現在東中のみが泉小からの1校のみの進学であり、多様性を養う意味でも複数の小学校から中学校への進学が望ましい。

学校施設の建て替え（改築）について

- ・老朽化の問題と教育の問題は分けて議論して欲しいです。
- ・負担増ありきで検討する以前に様々な方法や選択肢を検討すべき。
- ・リフォームで対応すれば良いと思う。
- ・地域の生涯教育の場としても活用できるようにという視点で建て替えを進めていく。
- ・安全を確保する事が最重要だと思うので、安全を確保する上で負担が増える事には同意します。統廃合を見据えて建て替えを統合先の学校に限って行うのは良いと思いますが、その他の学校の安全性もきちんと確保出来る様にして頂きたい。
- ・統合し、使用する学校のみ必要な箇所のみきちんと専門家の意見を聞き、検討した上で、建て替え等を行い、無駄な費用はかけないで欲しい。

アンケートについて

- ・選択肢で困る問いが何問もあった（同意見4件）。
- ・集計するのはとても大変かもしれませんが、選択式ではなく、自由に記入することが出来れば固定概念にとらわれず意見が集まるのではないかと思います。

その他

- ・不登校、病気療養児のオンライン授業で出席可能にして頂きたい（オンライン授業の検討への御意見2件）。
- ・未来が分かっていることは積極的に対応していくべきだと思う。判断は早くした方が良い。
- ・大人の考えだけでなく、子供にとって良い環境作りをして欲しい。
- ・子どもが減っている今、学校も先進的な学習を取り入れるなど個性をもって、子どもが行きたい、親も行かせたいと思える学校作りをしてもらいたい。そして、利便性も考え、近隣市とももっと連携してほしい。
- ・杉戸町の財政や地域の実態を踏まえ、慎重かつダイナミックな教育環境の工夫改善の必要性を大いに感じる。
- ・空き教室が多いので、うまく利用する方法を考えてはどうか・町民の負担が増えるのであれば、町民も利用できるような学校のかたちを考えてみてはどうか。
- ・ハード面よりもソフト面に予算を執行してほしい。
- ・人数もそうですが、習熟度別クラス編成（特に算数）は検討されるべきと考えます。
- ・この杉戸町がこどもを真ん中に心豊かな教育を選んで行ける町になるとうれしいです。
- ・子どもが減っている今、学校も先進的な学習を取り入れるなど個性をもって、子どもが行きたい、親も行かせたいと思える学校作りをしてもらいたい。そして、利便性も考え、近隣市とももっと連携してほしい。
- ・少子化でこのようなアンケートを取るな。少子化にならないように何か対策をするべき。
- ・杉戸町は子育て支援に力を入れると言いながらも、その成果が見られない。
- ・子供は宝です。日本国を未来永劫存続させるために絶対に守らなければいけないと考えます。